

# 平成30年度 久喜市立栗橋南小学校 学校評価まとめ

〔表の見方〕  
 ・以下の4つの項目に分け、「児童」「保護者」「学校関係者」「教職員」のそれぞれの評価を横に並べました。  
 4つの項目：①「徳」（心の面・生活の面） ②「知」（学力学習面） ③「体」（体力面） ④コミュニティスクール  
 ・数字は、全体の合計の百分率（％）です。

徳	児童					保護者					学校関係者					教職員								
	4	3	2	1		4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0				
①学校は、楽しいですか。	62	32	5	1		①子供は、楽しく学校に通っている。	66	29	5	0	0	①子供たちは、楽しく学校に通っている。	83	17	0	0	0	①子供が楽しく学校に通えるようにしている。	69	31	0	0	0	
②なやみやこまったことがあったら、栗橋南小の先生は相談にのってくれますか。	52	41	5	2		②学校は、一人一人を大切にすることを積極的にしている。	34	59	4	0	3	②学校は、一人一人を大切にすることを積極的にしている。	66	34	0	0	0	②一人一人を大切にすることを積極的にしている。	61	39	0	0	0	
③進んであいさつをしていますか。	40	43	15	2		③子供は、基本的な生活習慣が身についている。（あいさつ、返事、言葉づかい、整理整頓、早寝早起き朝ごはん等）	③子供は、基本的な生活習慣が身につけている。（あいさつ、返事、言葉づかい、整理整頓、早寝早起き朝ごはん等）	13	65	19	3	0	③基本的な生活習慣を身につけさせるための教育を行っている。	50	50	0	0	0	③子供たちに、基本的な生活習慣を身につけさせている。	12	50	38	0	0
④返事をするときや正しい言葉づかいをすることに気をつけていますか。	46	45	7	1			④進んで挨拶ができるように指導している。	12	50	19	0	0	④清掃等しっかり行い、学校をきれいにしようと進んで活動できるように指導している。	54	46	0	0	0						
⑤そうじは、だまってしっかりやっていますか。	45	47	7	1			⑤先生は、わかりやすく、学びが深まる授業を行っています。	33	62	4	0	1	⑥分りやすく楽しい授業をしている。	31	62	8	0	0						
⑥「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。	47	35	15	3			⑤子供は、基礎的な学力が身についている。	24	62	12	1	1	⑦学校課題研修等を計画的に実施し、指導力向上につなげている。	42	58	0	0	0						
⑦先生の授業は、わかりやすいですか。	71	25	4	0		⑥学校では、たくましい体を育む教育を積極的にしている。	33	63	2	0	2	⑧子供たちに、体力をつけている。	35	58	8	0	0							
⑧わんぱくタイムや朝マラソン、なわとび、体育の授業など、運動をがんばっていますか。	63	31	5	1		⑦子供は、体力が向上している。	30	56	11	2	1													

⑧学校は、学校経営方針や学年学級経営方針・教育活動の様子等を学校だより・学年だより・PTA懇談会等でわかりやすく伝えている。	41	55	3	0	1	⑦学校は、学校経営方針や学年学級経営方針・教育活動の様子等を学校だより・学年だより・PTA懇談会等でわかりやすく伝えている。	66	34	0	0	0	⑨学校経営方針や学年学級経営方針・教育活動の様子等を学校だより・学年だより・PTA懇談会等でわかりやすく伝えている。	58	42	0	0	0
⑨学校は、保護者ととともに、子供の教育について誠意をもって取り組んでいる。	42	52	4	0	2	⑧学校は、保護者・地域とともに、子供の教育について誠意をもって取り組んでいる。	83	17	0	0	0	⑩保護者から子どもの様子について連絡があったときに、誠意をもって適切に対応している。	54	46	0	0	0
⑩学校は、特色ある教育活動を展開している。（わんぱく、音楽的活動、学校応援団、一輪車、福祉体験、幼稚園や中学校との連携等）	49	48	1	0	2	⑨学校は、特色ある教育活動を展開している。（わんぱく、音楽的活動、学校応援団、一輪車、福祉体験、幼稚園や中学校との連携等）	66	34	0	0	0	⑪本校は特色ある教育活動を展開している。（音楽的活動、学校応援団、一輪車、福祉体験、異職種との交流等）	77	23	0	0	0
⑪学校は、開かれた教育活動を行っている。（学校公開、運動会、みなみん祭り、学校応援団、学校だより、みなみん会議、みなみんフォーラム等）	58	40	1	0	1	⑩学校は、開かれた教育活動を行っている。（学校公開、運動会、みなみん祭り、学校応援団、学校だより、みなみん会議、みなみんフォーラム等）	66	34	0	0	0						

## 平成30年度学校評価 分析と対策

- 徳**（児童①～⑥ 保護者①～③ 教職員①～⑤）
  - 児童も保護者の方も、「学校が楽しい」「楽しく学校に通っている」の割合が高い。（児童94％、保護者95％） 「あまり楽しくない」「楽しくない」という児童も各学年に数名いるので、個別に継続的に対応していく。
  - 「先生は相談にのってくれる」「一人一人を大切にしてくれる」の割合も高い。（児童93％、保護者93％） 「あまり相談にのってくれない」「のってくれない」と書いた児童についても、やはり数名いるので、把握し、対応をする。
  - △「基本的な生活習慣があまり身に付いていない」と回答した保護者の方がどの学年も他の項目に比べ、比較的高かった。教職員も、評価が比較的低かった。（保護者19％、教職員40％）
  - △「基本的な生活習慣」について、より細かく聞いた児童のアンケートを見ると、「あいさつ」に課題を見出している児童が多いことがわかる。あいさつについて、学校としてのさらなる取り組みを行う。
  - あいさつについては、6年生は他学年に比べて自己評価が少し高い。効果的な取り組みを、全学年に広げてあいさつの意識を高めていく必要がある。
  - △「早寝早起き朝ごはん」について、学年が上がるにつれて自己評価が低くなっている。保護者の方に呼びかけをし、学校とともに対策を考えていく必要がある。
- 知**（児童⑦ 保護者④、⑤ 教職員⑥、⑦）
  - 児童「先生の授業が分かりやすい」96％、保護者「わかりやすく学びが深まる授業を行っている」95％と、評価が高かった。例えば次のような取り組みが、功を奏したと考えられる。
    - ・板書計画を十分に練るようにし、実際の板書を写真に撮って、全教職員で共有できるようにした。
    - ・ノートの基本的なとり方を、全校で統一した。
    - ・「主体的・対話的で深い学び」をめざす取組の一環として、授業中「対話」の場面を取り入れるようにした。
  - △学力向上については、全国や埼玉県の学力学習状況調査の結果を見ると、実際の基礎基本の定着はまだ十分とはいえない。
  - 来年度の対策
    - ・金曜日業前を、「スキルアップタイム」として基礎基本の定着を促進する。
    - ・火曜日ロングタイムに、月1回補習学習を行う。
    - ・家庭学習をさらに推進する。
- 体**（児童⑧ 保護者⑥、⑦ 教職員⑧）
  - 体力を育む教育について、児童の自己評価、保護者の方の評価が共に高い。（児童94％、保護者96％）
    - ・2年間の体力向上に係る研究の成果が出たと考えられる。
    - ・「仲間と関わる体育」を念頭に置き、朝の縄跳び（ハの字跳び、10人跳び等）をはじめ、体育の授業の充実を図った。
    - ・保健主事を中心に、保健学習を充実させた。
- コミュニティスクール～地域・保護者とともにある学校のために～**（保護者⑧～⑪ 教職員⑨～⑪）
  - どの項目も、比較的高い評価を得ることができた。教職員の意識の高さもうかがえる。
  - 学校運営協議会を中心に、誠実に、「地域とともにある学校」をめざして取り組んできたことが功を奏したと考えられる。
  - 学校・保護者・地域が一体となり、子供たちの教育について「自分事」として捉え、学校と共に取り組んでいこうとする姿勢がみられる。

